

丹村飛竜VS植村愛悠斗 スピード戦を制し抜け出すのはどっちだ。



丹村飛竜



植村愛悠斗



日名子幹正



丹下昂紀



緒方浩一



藤岡一樹

昨夜は全レースで予選が行われた。最終9 RではS級の丹村飛竜が貫禄の走りを披露し、2026年の初勝利をマーク。競走タイム3.373はこの日の最速タイムだった。丹村は「整備をして着は取れたけど、これではまだダメ。引き続き整備します」と語り、視線の先には2級車ながら好気配を示す植村愛悠斗の存在がある。その植村は試走3.29、競走タイム3.395と上々の数字で白星発進。「力が入っているので、もう少し楽に乗りたい」とさらなるスピードアップに手応えをにじませた。このほか、日名子幹正、丹下昂紀、藤岡一樹（1・2着）が今年の初勝利を挙げ、緒方浩一、五所淳、西村龍太郎、中村友和（1・2着）も1着を取り予選突破を決めた。今夜は開催2日目、4レースから準々決勝戦。3着までが3日目の準決勝戦に進む。

1/11・12・13・14 山陽オートミッドナイトオートレース【6車立9R制】
第1R試走開始予定時刻・・・19時30分 第9R発走予定時刻・・・23時40分

選手コメント（1月11日取材分）

1R

小川 可蓮

上がりタイムが大きすぎる。試走タイムをもっと出さないと。1着目指してがんばります。

辰巳 裕樹

跳ねはないけど、思ったように進んでいない。開けづらい。整備してタイヤは考える。

深谷 俊太

前半は跳ねはなかったけど、コーナーが乗りづらかった。キャブを扱って同じタイヤで走った後半は風に負けていた。パワーがなかった。ヘッド周りとかキャブ調整。タイヤはフロントを換える。

2 R

- | | |
|--------|--|
| 片岡 信之 | 安東選手のアドバイスでエンジンを扱っている。引き続きセッティングを扱います。 |
| 松本 渉 | エンジンがまるっきり合っていない。キャブの調整をする。タイヤの問題ではない。 |
| 磯部 真樹 | スタートで食われてしまった。道中はパツとしない。全体的に乗りにくいのでどうしようか考える。 |
| 稲原 良太郎 | 跳ねて試走が3.36なので、エンジンは悪くない。スタートが安定しない。対策はやっている。タイヤの交換をする。 |
| 高木 健太郎 | エンジンは悪くない。跳ねが直らないので、引き続き対策をする。 |

3 R

- | | |
|-------|--|
| 北爪 勝義 | 飯塚のままで行ったら全然ダメだった。キャブのセットを扱う。 |
| 小栗 勝太 | 跳ねが直らない。エンジンのベースが重いので、ピストンを換えて軽くしたい。 |
| 林 弘明 | フロントの違和感はないけど、冷え込んでいたので気になりますね。リアタイヤを換えてエンジンの動きを確認したい。 |

4 R

- | | |
|-------|---|
| 小松 俊輔 | 部品を換えました。セットが合っていないので調整。タイヤは同じ物で。 |
| 青嶋 裕治 | 試走タイムからだと5着かなと思ったので、2着は上出来。エンジンは電気を扱って上積み。タイヤは交換予定。 |
| 丹下 昂紀 | ピストンを換えて回転は上がっているけど、軽くて伸びて行かない。ヘッド周りを扱う。タイヤは交換する。 |
| 西村 義正 | 掛けた感じは悪くない。前回は試走タイムが3.36出ていたけど、初日は3.47だった。今回はマフラーが原因だと思う。 |
| 福永 貴史 | 少しパワーがない。リング交換をする。前回の準決勝戦のセットにする。タイヤはあります。 |
| 緒方 浩一 | 力がなかったので、ピストンとリングを交換した。交換したのにまだ軽いですね。今度はカムを換えます。タイヤは低いので交換。 |

5 R

- | | |
|-------|--|
| 猪熊 龍太 | 何度も山陽で走っているので、その分でいつもの消音より走れたと思う。ただ、走路的にゴツゴツした感じがある。 |
| 池田 康範 | 試走タイムは風がある中で、良かったと思う。レースはトルクがなかった。キャブかヘッド周りを扱う。タイヤは低いので交換する。 |
| 佐伯 拓実 | ピストンを交換した。試走はめいちの3.39だった。レースもそんなに変わっていない。ただ、久々に3着が取れました。引き続き調整をします。 |
| 筒井 健太 | 連に絡めているのでこの辺りで行く。タイヤは別の物を確認して換えるかも…。 |
| 五所 淳 | エンジンはいい状態でキープできている。このままで行く。タイヤは低いので交換する。 |
| 藤岡 一樹 | 新品クランクです。後半は手前を求めて行ったらレースはきつかった。前半は軽さがあって良かったので、キャブの調整は前半をベースにする。そこからヘッド周りを扱う。 |

6 R

小田 雄一郎

普通には乗れました。エンジンが軽すぎている。セッティングを換える。タイヤは低いけど、同じ物を使う。

山本 智大

すごく跳ねました。セッティングをいろいろとやって対策はしているのですが…。

藤本 悠仁

近況は跳ねが続いている。タイヤが原因ではないと思うので、エンジンをバラします。

松井 大和

悪くないと思います。上がりタイムを見てリング交換を考える。タイヤは大丈夫。

辰巳 裕樹

跳ねはないけど、思ったように進んでいない。開けづらい。整備してタイヤは考える。

永島 潤太郎

風があつての試走タイム3.27。前回の最終日の3.27よりは乗りやすさがあつた。レースは少しいっぱいいっぱいな感じだったので微調整。リアタイヤは同じ物を予定している。

7 R

日名子 幹正

1着は嬉しかった。ただ、レース後半は守りに入ってしまった。2日目は修正します。コースを意識します。タイヤは良かったので、掘って行く予定。

瀧谷 圭

練習の感じは悪くはなかった。タイヤが跳ねていました。試走もスタートも迷惑を掛けてしまった。タイヤを交換する。

佐藤 智也

跳ねはないけど、乗りづらい。腰周りを扱う。

矢野 正剛

リング交換をした。突っ込んでから乗りづらい。曲がっていない。キャブを扱う。年末の川口で4日間乗った(3・2・1・3着)タイヤを使う予定。

高木 健太郎

エンジンは悪くない。跳ねが直らないので引き続き対策をする。

西村 龍太郎

きつかったですね。マフラーが換わっただけで、こんなに変わるとは…。手前の力がない。調整をして乗りやすくしたい。

8 R

千葉 泰将

乗っている感じはいつもの山陽と変わらない。曲がらないですね。

安東 久隆

前節と症状は同じ。流れ込まない。流れ込みがあればもう少し楽に乗れると思う。キャブか電気を扱う。

三宅 真央

ホームでがぶってしまったので迷惑を掛けてしまった。エンジンは風に負けていて少し跳ねもあった。跳ね対策をします。がんばって走ります。

松生 信二

試走の方が良かった。レースは流れ込んでいない。ヘッド周りの点検をする。タイヤは少し跳ねたけど、同じ物を使う。

林 弘明

フロントの違和感はないけど、冷え込んでいたので気になりますね。リアタイヤを換えてエンジンの動きを確認したい。

中村 友和

悪くはないけど、植村君が速かった。エンジンは合っていないですね。キャブとフォーク周りを扱う。跳ねて止まりが悪いので。

9 R

清岡 優一

試走タイムが出ない。もう少しスピードが出ないと…。試走タイム3.36は欲しい。セッティングとタイヤ交換。

植村 愛悠斗

風は気にならなかった。開けやすさはあった。乗り方で力が入っていてタイヤに負担が掛かっていた。もう少し楽に乗れて曲がれるようにしたい。エンジンはいいのでそのまま。タイヤは同じ物。

下平 佳輝

エンジンが合っていなかった。ヘッド周りを扱う。回転が上がるように。

春本 綾斗

エンジンは良くない。回転が上がらなくて止まらない。跳ねもあるし滑る。マフラーが原因なのかも。ヘッド周りを扱う。

丹村 飛竜

整備をして着は取れましたが、これじゃダメなのでもう少し整備をします。